

## 平成 29 年度学生表彰

広島大学は、学術研究活動、課外活動、社会活動等において特に顕著な成績・功績を挙げた学生を表彰しています。

### 【学生表彰】

#### ●学術研究活動（学部生）

学部ごとに、卒業する学生の中から原則 1 人の「成績優秀者」を選定

- ◎総合科学部/藤井 しゃら
- ◎文学部/笹田 季
- ◎教育学部/漆谷 紗耶
- ◎法学部/信政 有里奈
- ◎経済学部/林 直希
- ◎理学部/前田 修平
- ◎医学部/黒木 有希
- ◎歯学部/池田 綾乃
- ◎薬学部/下中村 雅
- ◎工学部/南木 望
- ◎生物生産学部/藤井 夏鈴

#### ●学術研究活動（学部生：専門領域において国内外の学界で高く評価される研究実績をあげた者）

- ◎ 教育学部/守江 智哉（日本産業技術教育学会第 11 回発明・工夫作品コンテスト 学会長賞）
- ◎ 教育学部/徳永 智香（第 19 回さくらびあ新人コンクール 3 位, 第 11 回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース大学生 A の部 1 位）
- ◎ 教育学部/津田 果林（第 11 回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース大学生 A の部 4 位, 自由曲コース連弾 D の部 1 位）
- ◎ 教育学部/西 香蓮（同大会自由曲コース連弾 D の部 1 位）,
- ◎ 歯学部/趙 継美（第 65 回国際歯科研究学会日本部会総会・学術大会の Joseph Lister Award で 1 位を受賞）
- ◎ 歯学部/吉野 舞（「スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRIP)」の平成 29 年度日本代表選抜大会において優勝）

#### ●学術研究活動（大学院生）

研究論文、研究業績等が国内外の学界において特に高い評価を受けた者

- ◎ 大学院総合科学研究科博士課程後期/鹿野 健史朗（平成 29 年度に筆頭著者論文 5 報が国際学術雑誌に受理・掲載され、医学系の全国学会シンポジウムにおいても発表賞を受賞した）
- ◎ 大学院教育学研究科博士課程後期/吉原 和明（第 42 回教育システム情報学会全国大会において、大会奨励賞を受賞した）
- ◎ 大学院社会科学研究科博士課程前期/孫 琦（査読付き国際雑誌に論文が掲載されるなど、学界で高い評価を受けた）
- ◎ 大学院理学研究科博士課程後期/世良 文香（研究論文が物理学分野で高い影響力のある国際学術誌に掲載されるなど、研究成果が広く評価された）
- ◎ 大学院先端物質科学研究科博士課程後期/緋田 安希子（優れた研究成果を挙げ、研究論文を国際学術誌に 4 報発表した）
- ◎ 大学院医歯薬保健学研究科博士課程/関野 陽平（前立腺癌の分子病理学的・臨床的研究に関する研究業績が国内外において高い評価を受けた）
- ◎ 大学院工学研究科博士課程後期/HO SI LANH (Cement and Concrete Composite に筆頭著者論文が掲載された)
- ◎ 大学院生物圏科学研究科博士課程後期/喩 光敏（博士課程後期在学中に合計 6 報の学術論文を筆頭著者として執筆し、著名な国際誌に受理された）
- ◎ 大学院国際協力研究科博士課程後期/MAHAMA TIAH ABDUL-KABIRU (Journal of Happiness Studies に論文が掲載された)

## ●課外活動

体育系：「全国規模の競技会での入賞及びそれに準じる成績」以上の成績を収めた者

文化系：「全国規模のコンクール等での高い評価及びそれに準じる評価」以上の評価を得た者

◎体育会剣道部／白石 愛・糸原 裕佳・下宮 朋華・安方 菜々美・塚元 さやか・忠政 実来・樽本 有貴（第36回全日本女子学生剣道優勝大会・ベスト8（敢闘賞））

◎体育会自動車部／小林 開・茂利 大輔・中原 文弥（平成29年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 男子の部 団体2位），茂利 大輔（同大会 男子の部 個人3位）

◎体育会漕艇部／野口 皓平・北山 悠斗（第39回全日本軽量級選手権大会 男子ダブルスカル6位），野口 皓平・北山 悠斗・池西 佑・小笠原 鴻太（第44回全日本大学選手権大会 男子舵手なしクォドルプル 6位）

◎体育会陸上競技部／山田 千花（第11回日本学生20km競歩選手権大会 女子20km競歩 8位，2017日本学生陸上競技個人選手権大会 女子10000mW 8位），横田 知佳（第10回記念大会 下関海響マラソン2017 マラソン登録の部女子 1位）

◎DAMAけん／寺田 周平（第6期けん玉全日本名人戦 優勝，第33回全日本学生けん玉選手権大会 優勝），寺田 周平・竹本 紘子・西岡 日向子（第33回全日本学生けん玉選手権大会 団体優勝）

◎教育学部・教育学研究科／伊藤 真浩・岡本 克哉（日本産業技術教育学会第11回発明・工夫作品コンテスト 学会長賞），窪田 和華（第32回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 金管楽器部門大学生の部 2位），下村 景（第19回さくらびあ新人コンクール 2位），中村 美友（第4回東京国際ピアノコンクール大学生部門 審査員賞，第11回ベートン音楽コンクール全国大会 自由曲コース大学生Aの部 3位），田村 未緒（第4回東京国際ピアノコンクール大学生部門 奨励賞）

## ●社会活動

ボランティア活動，人命救助，犯罪防止，災害防止等の社会活動で特に顕著な功績があった者

◎大学院医歯薬保健学研究科／下鶴 幸宏（広島県社会福祉士会と共同で継続的に健康指導などのホームレスへの支援活動を行い，路上生活からの抜け出しに貢献した）

◎大学院生物圏科学研究科／米谷 まり（絶滅危惧種のカブトガニ及びその生息地を社会に認知してもらう活動を行い，環境・生物多様性保全に貢献した）

## ●その他

その行為が社会的に高く評価され，本学学生の模範となりうる者

◎大学院生物圏科学研究科／津行 篤士（魚類の生態やバイオリギング研究を各種メディアを通じて積極的に一般市民に紹介し，本学の知名度を向上させた）